

議案第6号 令和4年度小松島市競輪事業特別会計予算

(1) 歳入

(単位：千円、%)

	令和4年度 当初予算額 A	構成比	令和3年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
競輪事業収入	19,315,684	97.5	15,354,584	93.9	25.8	
入場料	154	0.0	154	0.0	0.0	
勝者投票券発売金額	19,300,000	97.4	15,340,000	93.8	25.8	
通常競輪開催事業分	13,800,000	69.7	9,840,000	60.2	40.2	
記念競輪開催事業分	5,500,000	27.7	5,500,000	33.6	0.0	
払戻金切捨収入	15,500	0.1	14,400	0.1	7.6	
過誤収入	30	0.0	30	0.0	0.0	
財産収入	1,313	0.0	1,412	0.0	△7.0	
競輪事業等基金収入	1,313	0.0	1,412	0.0	△7.0	
繰入金	391,100	2.0	320,100	1.9	22.2	
繰越金	100	0.0	100	0.0	0.0	
雑収入	98,803	0.5	683,804	4.2	△85.6	
使用料	797	0.0	797	0.0	0.0	
雑収入	98,006	0.5	683,007	4.2	△85.7	
うち場外発売収入	54,625	0.3	638,462	3.9	△91.4	
うち払戻金及び返還不能収入	11,384	0.1	11,384	0.1	0.0	
歳入合計	19,807,000	100.0	16,360,000	100.0	21.1	

(2) 歳出

(単位：千円、%)

	令和4年度 当初予算額 A	構成比	令和3年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
総務費	541,235	2.7	468,116	2.9	15.6	
一般管理費	64,772	0.3	64,333	0.4	0.7	
施設費	476,463	2.4	403,783	2.5	18.0	
競輪開催費	19,209,252	97.0	15,835,272	96.8	21.3	
競輪振興法人交付金	462,439	2.3	368,558	2.3	25.5	
通常競輪開催事業分等	265,797	1.3	171,916	1.1	54.6	
記念競輪開催事業分	120,987	0.6	120,987	0.7	0.0	
競輪振興法人交付金(延納分)	75,655	0.4	75,655	0.5	0.0	
開催費	18,746,813	94.7	15,272,691	93.4	22.7	
従事員報酬	40,125	0.2	39,883	0.2	0.6	
通常競輪開催事業分	13,408,962	67.7	9,659,316	59.1	38.8	
うち選手賞金	532,787	2.7	506,599	3.1	5.2	
うち場外分委託料	2,067,603	10.4	1,153,784	7.1	79.2	
うちの中車券払戻金	10,350,000	52.3	7,380,000	45.1	40.2	
記念競輪開催事業分	4,962,326	25.1	4,976,854	30.4	△0.3	
うち選手賞金	88,000	0.4	85,129	0.5	3.4	
うち場外分委託料	655,000	3.3	655,000	4.0	0.0	
うちの的中車券払戻金	4,125,000	20.8	4,125,000	25.2	0.0	
受託場外発売事業	0	0.0	596,638	3.7	皆減	
包括業務委託事業	335,400	1.7	0	0.0	皆増	
広告宣伝費	0	0.0	194,023	1.1	皆減	
通常競輪開催広告宣伝費分	0	0.0	135,535	0.8	皆減	
記念競輪開催広告宣伝費分	0	0.0	58,488	0.3	皆減	
公債	200	0.0	200	0.0	0.0	
利子	200	0.0	200	0.0	0.0	
諸支出金	51,313	0.3	51,412	0.3	△0.2	
基金費	1,313	0.0	1,412	0.0	△7.0	
繰出金	50,000	0.3	50,000	0.3	0.0	
予備費	5,000	0.0	5,000	0.0	0.0	
歳出合計	19,807,000	100.0	16,360,000	100.0	21.1	

- 令和4年度競輪事業特別会計当初予算の総額は、令和3年度当初予算の歳入歳出総額から34億4千700万円、率にして21.1%増加し、歳入歳出総額198億700万円となっております。これは、1点目は、令和3年度に引き続き、巣ごもり需要により獲得した新規顧客によるインターネット投票等の売上増加が見込まれること、2点目は、大きな売上げが期待できる開催であるミッドナイト競輪を小松島競輪場で開催できるようになったことに伴う開催数の増による売上増加、3点目は、施設整備等基金を財源として女子選手対応宿舍新築工事等の施設整備を進めることに伴う必要経費を予算計上したこと、の3つの要因によるものです。

歳入について

- 開催日数については、グレードレースが、毎年開催している開設記念競輪の4日、FⅠ競輪については、昨年同様の6節18日、FⅡ競輪については、モーニング競輪を5節15日、1開催6日制のミッドナイト競輪を前年度より1開催多い3開催18日、これらをあわせて、前年度と同日数の合計で55日の開催を予定しております。なお、ミッドナイト競輪につきましては、令和4年度より小松島競輪場での実施を予定しております。場外発売については、GP・GIやGⅡ、記念競輪等のGⅢを中心に、西日本カップやS級開催でありますFⅠの発売を予定しております。
- 開催収入である競輪事業収入については、総額で193億1千568万4千円を計上しております。売上げ見込みとしては、開設72周年記念競輪開催事業分として、全国的な売上げ動向、また前年度の売上げ実績を考慮しつつ、前年度と同額の55億円を計上しております。通常競輪開催事業分については、堅調に推移しているミッドナイト競輪やモーニング競輪による売上増加、また、令和4年度よりミッドナイト競輪を小松島競輪場で開催できるようになったことに伴う開催数の増による売上増加を見込み、前年度より39億6千万円多い138億円を計上しております。
- 繰越金及び競輪事業基金からの繰入金については、令和3年度当初予算と同様に各10万円を計上しているほか、施設整備の財源として、施設整備等基金からの繰入金3億9千100万円を計上しております。
- 雑収入については、場外発売収入が、令和4年度からの包括業務委託に伴い、場外発売は包括事業者が直接、各開催本場より、売上額に応じた委託料を受けて運営を行うため、歳出予算の計上はなく、歳入については施行者配分率の3%のみとなることから、前年度比85.6%減の9千880万3千円を計上しております。

歳出について

- 総務費については、女子選手対応宿舍新築工事等の施設整備を進めることに伴う必要経費を予算計上したことにより、前年度比15.6%増の5億4千123万5千円を計上しております。
- 競輪開催費については、巣ごもり需要により獲得した新規顧客によるインターネット投票等の通常開催売上増加に伴う必要経費を予算計上したことにより、前年度比21.3%増の192億925万2千円を計上しております。
- 競輪振興法人交付金については、巣ごもり需要により獲得した新規顧客によるインターネット投票等の売上増加や、これまで猶予されてきた交付金の均等返還分も合わせて、交付金全体で、前年度比25.5%増の4億6千243万9千円を計上しております。
- 開催費については、通常開催売上増加に伴う的中車券払戻金、JK A競技業務委託費、場外発売場・サテライト場への開催委託料、また令和4年度からの包括業務委託に係る委託料などの必要経費を予算計上したことにより、前年度比22.7%増の187億4千681万3千円を計上しております。
- 広告宣伝費については、令和4年度からの包括業務委託に伴い、広告宣伝等の開催業務に係る経費は、包括業務委託事業に含まれることから、前年度比は皆減となっております。
- 公債費については、令和4年度からの包括業務委託に伴い、本場開催及び場外発売に要する開催準備資金は包括事業者が準備することから、それを考慮し、一時借入金利子として前年度同様の20万円を計上しております。
- 諸支出金については、基金費に、昨年度と同様に基金積立金利子の積み立てを想定するとともに、繰出金として、前年度と同額の5千万円を計上した結果、前年度比0.2%減となる5千131万3千円を計上しております。